(9日本国特許庁(JP)

①実用新案出願公開

@公開実用新案公報(U)

昭54—122663

①Int. Cl.² D 06 F 23/04 識別記号 **②日本分類** 92(5) B 411

庁内整理番号 ③公開 昭和54年(1979)8月28日 6557-4L

審査請求 未請求

(全 2 頁)

砂脱水洗濯機

配253—19534

②実②出

頤 昭53(1978)2月15日

⑩考 案 者 林源太郎

の出願人三洋電機株式会社

守口市京阪本通2丁目18番地

守口市京阪本通2丁目18番地

三洋電機株式会社内

砂実用新案登録請求の範囲

- (1) 洗濯兼脱水槽の外周に外槽を底部に回転翼を 設けたものにおいて、前記回転翼の裏側に、前 記外槽と脱水槽間の水を吸込むポンプ室を形成 し、このポンプ室の吐出水路を、前記脱水槽の 底部から側壁上端にかけて形成し、前配外槽上 端に、前記吐出水路上端よりの吐出水を受けて その流れを下向きに変える案内板を装着し、こ の変向された吐出水を洗濯水位より高位に設け たリントフイルターを介して前配脱水槽内へ放 出するようにした脱水洗濯機。
- (2) 前記外槽に、前記脱水槽の鋼壁上端に装着されたパランスリングの上方へ位置する環状のリントフイルターを装着してなる実用新案登録請求の範囲第1項記載の脱水洗濯機。

(3) 前記脱水槽側壁上端に装着されるパランスリングの内周壁に、このパランスリングの中央開口部を塞ぐようた円形のリントフイルターを装着してなる実用新案登録請求の範囲第1項記載の脱水洗濯機。

図面の簡単な説明

図面は本考案の脱水洗濯機を示し、第1図は縦断面図で洗濯状態を示し、第2図は第1図Ⅱ-Ⅲ線に基く断面図、第3図は他の実施例を示す脱水洗濯機上部の縦断面図である。

2……洗濯兼脱水槽、1……外槽、5……回転 翼、6……裏羽根、7……ポンプ室、1.7……吐 出水路、3.4……案内板、3.2.3.6……リント フイルター。

